

てっこうきでん

TEKKOKIDEN

(一社)石川県鉄工機電協会
TEL (076)268-0121
URL <http://www.tekkokiden.or.jp>
題字／名誉会長 澁谷 弘利

平成30年度
通常総会開催

6月20日（水）金沢東急ホテルにおいて会員202名出席のもと通常総会・理事会を開催しました。平成29年度事業報告及び収支決算、平成30年度収支補正予算並びに副会長1名、理事8名、監事1名の選任案が原案どおり可決承認され、副会長に山中明人氏（ジェイ・バス㈱副社長）が選任されました。



【菱沼会長挨拶要旨】

幹を磨き、変化に対応する

澁谷名誉会長からバトンを受け、1 年が経ちました。この間、我が国の経済は製造業を中心に順調に回復し、戦後第 2 位の「いざなぎ景気」を超える状況が続いています。一方で、トランプ政権の「貿易戦争」が世界経済の先行きを不透明にしております。アメリカ・ファーストならぬトランプ・ファーストの様相ですが、日本政府には、欧州、アジア諸国との連携を一層深め、国益と世界経済の調和のために、大いに発言していただきたいと願います。

さて、業界の景気動向は、直近のDI調査が示すとおり、売上高、収益状況、来期受注が一昨年から増加を続けておりますが、同時に、あらゆる業種で人材確保の問題が深刻化しています。

そうした中で当協会は、本年度もいろいろな活動を展開してまいります。人材確保の面では、学生や教員の皆さんにモノづくりを知っていただくための事業や、県の支援による UI ターン人材の確保に向けた活動などを実施します。また、IoT・ロボット・自動車など新技術の情報提供、新規分野へのビジネスチャンスの模索など、会員企業の事業力強化に向けたサポートを行います。さらに、利子補給の拡充など機械設備貸与事業の充実、昨年発足したタイ AEC ビジネス促進部会による東南アジアなどとの海外ビジネス支援など、事業の拡大・グローバル展開をお手伝いしてまいります。

企業の幹となる技術・技能に磨きをかけながら、変化に敏感に対応する。今後とも、会員企業のご要望を積極的に反映した事業を進めてまいりますので、ご活用いただくとともに、引き続きご支援と協力をお願い申し上げます。

【CONTENTS】

新役員のご紹介.....	2	平成30年度石川県6月補正予算等の支援施策	4
協会トピックス		DI調査（H30. 4-6月期）結果	6
タイ・AECビジネス促進部会	2	青年部会だより.....	7
自動車セミナー.....	2	研修スケジュール、協会スケジュール.....	7
MEX金沢2018開催報告	3	会員情報.....	8

[illegible]

平成30年度新役員の紹介

新たに就任された役員のご紹介（敬称略） 協会職名／お名前／会社名・役職



副会長
山中 明人
ジェイ・パス(株)
代表取締役副社長



常任理事
加藤 真一
㈱富士通ITプロダクツ
代表取締役社長



常任理事
佐々木 学
石川サンケン(株)
代表取締役副社長



理事
赤尾 光
新星機械
代表



理事
岡田 等
オカダ合金(株)
代表取締役社長



理事
北川 浩
北川鉄工(株)
代表取締役社長



理事
中川 國雄
㈱中川鉄工所
代表取締役社長



理事
東山 裕一
㈱ヒガシヤマ
代表取締役社長



理事
山本 真人
㈱ヤマシン工業所
代表取締役社長



監事
竹田 雄一
タケダ機械(株)
代表取締役社長

協会トピックス

タイ・AECビジネス促進部会

開催日：平成30年6月22日(金)

参加者：22名

タイ・バンコクにて、今年2月に発足した「タイ・AECビジネス促進部会」の第1回会議を開催し、ASEAN 地域間の取引に関する関税等の課題や人材確保、材料・物流など参加者それぞれの課題について活発な情報交換を行った後、パクセー・ジャパン SME SEZ 開発会社の関戸成文 氏より「アセアン近隣国への事業展開～ラオスのビジネス概況～」と題して講演いただきました。

また、2016年11月に開設したKOMATSU ASIA Training&Demonstration CenterやManufacturing Expo2018の見学会も実施しました。



自動車セミナー

開催日：平成30年6月26日(火)

会 場：石川県地場産業振興センター

演 題：世界的な電動化の動きと我が国の対応について

講 師：羽原 健雄 氏（経済産業省製造産業局自動車課課長補佐）

参加者：50名

次世代自動車技術に関するニュースがマスコミで大きく取り上げられ、自動車業界は100年に一度とされる大変革の時代を迎えています。国の業界指針『次世代自動車に関する新しいビジョン』の紹介と県内企業がエコカーに向けた対処を今後如何にすべきか説明されました。

“輝け！ 世界につながる モノづくり” をテーマに MEX金沢2018開催

5月17日(木)から19日(土)の3日間「MEX金沢2018 (第56回機械工業見本市金沢)」を石川県産業展示館で開催しました。

56回目となる今回は、過去最高の223社(217社・6団体)からご出展をいただき、出展規模は720小間となり、延べ5万6千人を超える方々にご来場いただきました。

初めて屋外で実施した4号館前での「開会式」には、

谷本知事はじめ多くのご来賓の方々にご臨席を賜り、菱沼会長は挨拶で「足元の国内景気が拡大し、生産性の向上、働き方改革が注目される中、生産現場改善のための具体的な最新技術を集めた質の高い展示内容であり、ご来場の方々に充実した技術内容をご覧いただけます。そして、モノづくり企業が今後一層発展し、世界の中で益々輝きを増すよう創意工夫を続けていきたい」と述べられました。



〈技能五輪選手の技に学ぶ〉

第55回技能五輪全国大会優秀選手をYKK(株)工機技術本部より招き、フライス盤加工の実演を行いました。選手の作業に臨む態度・動作からモノづくり向上の機会を提供し、3日間で500名を超える方々に見学していただきました。見学した方々から「普段見ることでできない高度な技を見学し、技能・技術伝承の重要性を実感した」との感想が寄せられました。



〈記念セミナー・ワークショップ〉

記念セミナーは、「自動車技術革新の影響」、「インダストリー4.0を実現するデジタルエンタープライズ」、「工作機械と産業用ロボットの未来～IoTとAIの最新事例～」と時代に即したテーマで3回開催し、400名を超える方々に聴講いただきました。

また、出展者によるワークショップ(技術セミナー)も29講座実施されました。

〈海外バイヤー商談会〉

マレーシア・タイの2カ国から3社3名のバイヤーにお越しいたき、出展企業等15社と28件の商談を行いました。今後、引き続きの商談が見込まれます。

今回、「記念セミナー」を1号館で、「技能五輪選手の技に学ぶ」を2号館で開催し、来場者の利便性を図るため、石川県産業展示館の各館を結ぶ周回バスを初めて運行しました。

また、来場者からは「盛況で、設備導入にあたり最新技術や省エネ等により比較検討ができる良い機会となった」との声をいただきました。

**MEX金沢2019 (第57回機械工業見本市金沢)
2019年5月16日(木)～18日(土)に開催決定!!**

平成30年度石川県6月補正予算等の支援施策

【主な事業をご紹介します。まずは協会にご相談ください】

いしかわ中小企業チャレンジ支援ファンドの創設

活性化ファンドをリニューアルし、前向きな企業の新事業展開を後押し

ものづくり企業特別枠

機械等のものづくり企業を対象とした別枠を創設し、事前調査から研究開発、販路開拓までを総合的に支援

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 対象企業：中小ものづくり企業 | 補助率：2／3 |
| 支援内容：①事前調査（補助上限1,000千円） | 期間：最長3年 |
| ②研究開発（補助上限7,000千円） | |
| ③販路開拓（補助上限2,000千円） | |
| ①～③すべて取り組む場合 | 10,000千円（一貫支援） |

企業連携支援枠

販路を有する川下企業との連携など企業間の連携による新商品開発を支援

- 対象企業：複数の事業者による連携体
助成上限：5,000千円
補助率：2／3
期間：最長3年

お問い合わせ先：石川県商工労働部 産業政策課 競争力強化推進グループ 076-225-1512

AI・IoTの導入に取り組む企業への総合支援

人手不足解消に向けた生産性向上を目指して AI・IoT の導入に取り組む企業を資金面、人材育成面、技術面の多方面から総合的に支援

（1）資金面

- ① AI・IoTを活用したシステム等の導入支援
補助額：上限1,000千円
採択枠：15件
補助率：1／2
- ② ロボット化・自動化等による省力化設備の導入支援（次世代ファンド）
補助額：上限6,000千円
採択枠：15件
補助率：1／2

（2）人材育成面

AI・IoTの活用を具体的に検討できる人材を育成するため、実践的なセミナーを開催
座学による事例の学習、デモ機による実体験、自社職場での活用方法を検討

（3）技術面（県工試にAI・IoT技術支援工房を設置）

導入を検討する企業に対する相談・助言、AI・IoT機器の展示・実演など

お問い合わせ先：石川県商工労働部 (1)(3) 産業政策課 情報サービス産業グループ 076-225-1519
(2) 労働企画課 職業能力開発グループ 076-225-1533

職場の業務改善による生産性向上モデル事業支援

企業の生産性を向上させるため、専門コンサルタントの指導のもと、業務の改善に取り組むモデル企業を支援するとともに、県内企業への成果の普及を図る。

- 対象企業：県内ものづくり企業
- 定 員：4 社
- 研修期間：9 カ月間程度
- 研修講師：**生産現場での豊富な改善経験ノウハウを有するコンサルタント**
例：(株)OJTソリューションズ（トヨタ、リクルート出資企業）
- 実施内容：座学研修・現場実践
整理・整頓に加え、設備配置の見直しや作業手順の見直しなど
- 成果普及：県内企業に広く普及させるため、成果発表会を実施

お問い合わせ先：石川県商工労働部 労働企画課 人材確保・定住政策推進室 076-225-1532

人材（中途採用の方）確保育成支援プロジェクトによる支援（委託事業）

製造や営業等の体制強化に向け、人材確保から育成までを一貫して支援するため、特に、中途採用の方に対して行うOJT訓練に係る費用を助成

- 対象企業：県内に本社機能を有する事業者
(対象業種：製造業、情報サービス業、インターネット付随サービス業、宿泊業、飲食店)
- 対 象 者：平成30年4月1日以降に新たに採用された中途採用者の方
(女性、高齢者（55 歳以上）、障害者の方で、採用日前日に非正規雇用や無職の方。
UI ターン人材は採用日前日に正規雇用の方も対象。ただし、「高度専門人材獲得促進
事業」で就職された方は対象外。詳細はお問合せ下さい)
- 支援期間：6 カ月間
- 対象経費：上限 150 万円／人（1 カ月の上限 25 万円）
社内OJTに要する人件費、社外研修費用
- 募集定員：80 名程度
- 募集期間：平成30年7月6日～平成31年2月28日

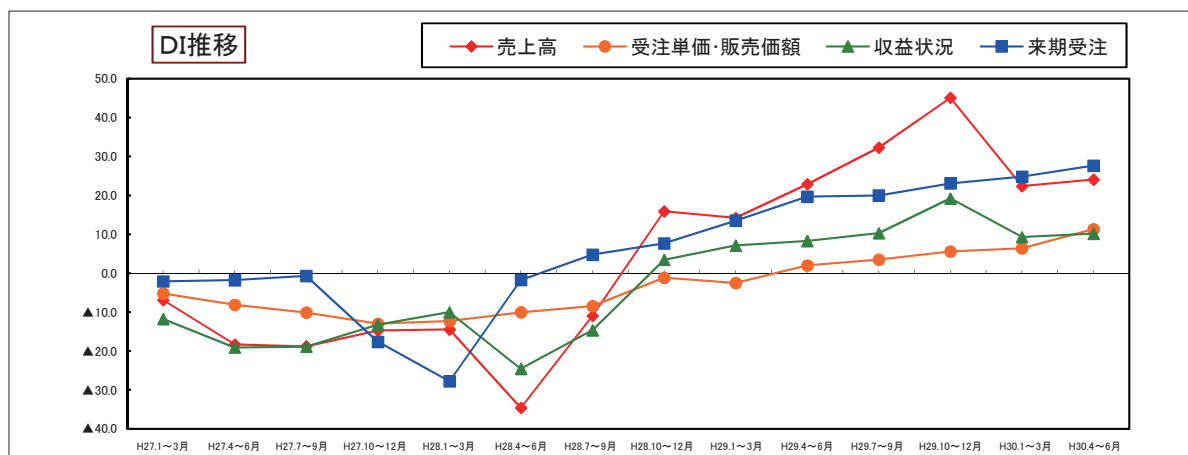
お問い合わせ先：石川県商工労働部 労働企画課 人材確保・定住政策推進室 076-225-1532
いしかわ就職・定住総合サポートセンター(ILAC) 076-235-4538

DI調査結果（平成30年4～6月期）

概況総括：『引き続き好調を持続しているが、人手不足に加え原材料価格が上昇している』

【調査概要】

1. 今期（平成30年4～6月期）の業況調査DI12項目では、プラスDIは、「売上高」24.1（前回22.4）「受注単価・販売価額」11.3（前回6.4）「収益状況」10.2（前回9.3）「資金繰り」10.9（前回8.7）「取引条件」3.8（前回4.2）「操業率」29.6（前回35.2）「受注残」16.3（前回6.2）「生産設備」28.6（前回26.0）「来期受注」27.7（前回24.8）「来期採算」10.9（前回10.3）「来期資金繰り」8.7（前回9.1）の11項目（前回11項目）となった。
2. 現在の経営状況を示す「売上高」から「生産設備」までの9項目では、
 - (1) 景況感を端的に表す「売上高」24.1（前回22.4）と依然として高水準で横ばいの傾向にあり、忙しい状況が続いている。
一方、「原材料単価」は▲63.4（前回▲62.2）とさらに上昇している。
 - (2) 現場の繁忙さを表す指標では、「操業率」29.6（前回35.2）「受注残」16.3（前回6.2）「生産設備」28.6（前回26.0）と落ち着きを見せつつも忙しい状況が続いており、残業等での対応が増えている。引き続き人員確保が急務であり、ロボット等による生産設備の自動化・省力化対策が求められる。
3. 来期については、「来期受注」27.7（前回24.8）「来期採算」10.9（前回10.3）「来期資金繰り」8.7（前回9.1）と引き続きの好調さが伺える。
4. 「企業経営上の悩み」については、前回調査で半数以上の企業が答えた「人材不足」が50.6（前回54.5）と少し減少となったが、依然として人手不足の深刻化が止まらない状況である。
5. 今回の調査では、引き続き全ての項目が順調に推移しており、好調を持続している。建設機械や工作機械等が特に牽引している。
しかしながら、相変わらず人手不足の深刻化が止まらず、現人員の育成を図るとともに、女性や高齢者、外国人実習生等の人手確保やロボット等の自動化・省力化設備の導入などが喫緊の課題となっているほか、原材料価格の高騰が続いており、対応が必要となっている。
来期については、米国による鉄鋼の関税強化など保護主義的な政策の世界経済に及ぼす影響に留意する必要があるが、引き続き好調を持続すると考えられる。



青年部会だより

5月25日(金)に通常総会を開催し、平成29年度事業報告・決算報告及び平成30年度事業計画・収支予算並びに役員人事が可決承認されました。

穂田代表幹事から「企業間連携による一貫生産体制の構築」事業が3年目を迎えるにあたり、製品化に向けて意欲的に取り組もうと呼びかけられました。今回の総会で3名の方がご卒業されました。今までご尽力いただきありがとうございました。



平成30年度 研修スケジュール(予定)のご案内

〇きでんスクール

開催日	テーマ	受講料	定員
7月13日(金)	リーダーのための実践コーチング	3,000	30
7月19日(木)～20日(金)	ISO9001 内部品質監査員養成講座	20,000	20
8月24日(金)	新ムダをなくす在庫管理の進め方	3,000	30
9月14日(金)	新わかりやすい原価管理と改善	3,000	30
10月12日(金)	新生産現場への自動化機器導入の考え方	3,000	30
11月16日(金)	新品質管理	3,000	30
11月30日(金)	製造現場で進めるコスト改善	3,000	30
12月14日(金)	新生産管理	3,000	30
1月18日(金)	ムダの発掘と改善	3,000	30
2月15日(金)	ヒューマンエラーとボカミス対策	3,000	30
3月15日(金)	ネクストリーダー研修	3,000	30

〇技能継承スクール

開催日	テーマ	受講料	定員
7月3日(火)～4日(水)	精密測定技術(長さ測定編)	4,500	12
7月10日(火)～11日(水)	生産現場で使う品質管理技法(Excelで学ぶQC)	3,000	15
7月10日(火)～11日(水)	TIG溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)②	7,500	10
7月24日(火)～25日(水)	半自動アーク溶接実践技術(各種姿勢編)②	6,000	10
7月25日(水)～27日(金)	有接点シーケンス制御の実践技術	4,500	10
8月20日(月)～22日(水)	アーク溶接の基礎	10,000	10
8月21日(火)～24日(金)	フライス盤加工技術(エンドミル編)	6,000	10
8月22日(水)～24日(金)	有接点シーケンスによる電動機制御の実務	5,500	10
8月28日(火)～31日(金)	旋盤加工実践技術(トラブル防止編)	5,500	12
9月11日(火)～14日(金)	旋盤の高精度加工技術	6,000	12
9月26日(水)～28日(金)	ドリル研削実践技術	6,000	10
10月23日(火)～24日(水)	生産現場の計測器管理実践	4,000	10
11月14日(水)～16日(金)	機械加工部品の測定・検査技術	5,000	12

平成30年度 協会スケジュール(予定)のご案内

開催日	内 容
会 議	
7月9日(月)	総務委員会
7月18日(水)	国際委員会
8月9日(木)	新分野進出委員会
8月22日(水)	広報・情報委員会
9月6日(木)	正副会長会議
行 事	
7月12日(木)～14日(土)	環境視察会(山口県・岡山県)
7月18日(水)	国際講演会「トランプ政権2年目の評価と今後の見通し」
8月1日(水)、2日(木)、8日(水)、9日(木)	小学生のものづくりサマースクール
9月6日(木)	業界振興懇談会
9月10日(月)～16日(日)	海外経済視察【北米(シカゴ・デトロイト)】

◆協会常任理事 西村 武氏が旭日単光章を受章

平成30年春の叙勲で西村 武氏【オリエンタルチエン工業(株)代表取締役社長】が旭日単光章を受章されました。西村氏は長期的視点を経営の柱に、搬送機械などの基幹部品であるチェーンの内製化を進め品質向上やコスト低減に努め日本企業の成長を支えるとともに当協会の常任理事をはじめ、各種団体の要職にあつて業界の発展に貢献されてこられました。

◆協会元常任理事 中村 敬氏が従六位旭日双光章を受章

5月28日に逝去された中村 敬氏(株)東振精機前代表取締役社長)が叙位叙勲により従六位旭日双光章を受章されました。中村氏は永年に亘り石川県労働委員会使用者委員を務められ、石川県の労使関係の正常化・安定化に尽力されるとともに、各種団体の要職にあつて業界の発展に貢献されました。

i 会員情報

平成30年6月15日までにお寄せいただいた内容を掲載しています。

◆代表者の変更

組合名	新代表者	社名	新代表者
石川県鋳物工業(協)	中川國雄	(株)江野鉄工所	江野和則
石川県合金鋳造工業(協)	岡田 等	(株)クリエート	田上好裕
小松鉄工団地(協)	山口 徹	(株)多川製作所	多川裕満
七尾機械工業組合	赤尾 光	(株)東振精機	中村俊介
能美機器(協)	山本真人	(株)東振テクニカル	中村俊介
美川機械工業(協)	北川 浩	(有)深谷自動車商会	深谷明男
		(株)富士通 I T プロダクツ	加藤真一
社名	新代表者	測鉄工所	伊藤宏俊
(株)イコマ・メカニカル	生駒潤一	ヤマザキマザックシステムセールス(株)金沢テクニカルセンター	奥村隆幸
(株)イナバエンジニア	稲葉 誠	(株)吉本歯切	吉本 学
(株)N T N 羽咋製作所	大石英樹		

◆住所変更

組合名	新住所	TEL/FAX
石川県合金鋳造工業(協)	かほく市宇気い6オカダ合金(株)内	076-283-4222/076-283-2544
七尾機械工業組合	七尾市本府中町千部32-5第一美装興業(株)内	0767-52-6076/0767-52-6086
美川機械工業(協)	能美郡川北町田子島ハ42(株)中野製作所内	076-277-2870/076-277-2871
社名	新住所	TEL/FAX
今井電機(株)	金沢市河原町11	076-254-5250/076-254-5251
加賀電化工業(株)	白山市旭丘2-2	076-214-6512/076-214-6513
(株)クリエート	能美市粟生町オ7(粟生工業団地内)	0761-58-7888/0761-58-7889
ステンレス(株)	金沢市福増町北733	076-240-0705/076-240-8424
(株)マイクロエミッション	能美市旭台2-13いしかわクリエイトラボ	050-5236-1111

◆新会員の紹介 平成30年6月20日開催の理事会にて承認された会員企業を掲載しています。

社名	代表者名	住所	業種	TEL/FAX
鹿島興亜電工(株)	野向一範	鹿島郡中能登町武部は部11	電子部品製造業	0767-76-1111/0767-76-0500
肥田電器(株)	肥田悦和	鹿島郡中能登町春木ラ55	工業用プラスチック製品製造業	0767-74-1155/0767-74-8018
(株)マルサン精密	笹川修蔵	鹿島郡中能登町末坂夕部160	金属素形材製品製造業	0767-74-1671/0767-74-1005